

「光 BOX⁺」(ひかりボックス)を活用した 「BEATCHILD」関連コンテンツの提供について ～NTT西日本は伝説のロックフェス「BEATCHILD」を応援しています～

西日本電信電話株式会社(本社:大阪府大阪市、代表取締役社長:村尾和俊、以下、NTT西日本)が提供する、あらゆる世代のお客様が、自宅のテレビで、多彩なインターネットコンテンツをはじめ、様々な体験を楽しむことができるセットトップボックス「光 BOX⁺(情報機器)HB-1000」^{※1}において、マイシアター株式会社(本社:東京都港区新橋 代表取締役社長 川口真史)が提供する唯一の公認アプリ、「BEATCHILD1987 公認アプリ」^{※2}が平成25年9月19日(木)より利用可能となりました。

※1 本製品によるインターネット利用には、「フレッツ光」等のブロードバンド回線、および対応するプロバイダーとの契約・料金、ルーター等が別途必要です。環境によっては、十分な帯域確保ができず音声や映像が途切れる場合があります。本製品を利用するには、HDMI端子付のテレビが必要です。本製品は、キーボード・マウス等を接続して利用することはできません。詳しくは、NTT西日本ホームページ(<http://www.ntt-west.co.jp/kiki/hikaribox/>)にてご確認ください。

※2 「BEATCHILD1987」の詳細は下記のURLをご覧ください。
<http://www.beatchild.jp/>

1. 背景

「BEATCHILD」は、26年前、九州・南阿蘇の地において、佐野元春、BOØWY、ハウンド・ドッグ、尾崎豊、ザ・ブルーハーツら、当時の若者たちに絶大なる影響を持つロックミュージシャンたちがひとつのステージに集結し、予想外の豪雨の中、日本で初めてオールナイトで敢行された野外ロックフェスで、今なお、伝説として語り継がれています。

このたび、26年の時を経て当時のライブ音源が発見され、封印映像の解禁も実現したため、平成25年10月26日(土)より期間限定で映画「ベイビー大丈夫かつ BEATCHILD1987」として全国の映画館で上映されることとなりました。

そのような中、NTT西日本では、フレッツ光(インターネット接続サービス)^{※3}を活用し、様々なパートナー様とのアライアンスを通じて新たな生活スタイルを創出する活動を進めており、NTT西日本九州事業本部とマイシアター株式会社とにおいて、当時の開催地である九州のみならず、広く全国の皆さまに幻の「BEATCHILD」がスクリーンに蘇る感動を伝えたいという思いが一致したことを契機に、本取組みを開始するに至りました。

※3 サービス提供エリアであっても、ご利用いただけない場合があります。エリアについては、お問い合わせいただくか、[\[http://flets-w.com/\]](http://flets-w.com/)をご確認ください。インターネットのご利用には、本サービスに対応したプロバイダーとのご契約・ご利用料金が必要です。

2. 具体的な取り組みについて

映画「ベイビー大丈夫かつ BEATCHILD1987」製作委員会の幹事会社であるマイシアター株式会社が、光 BOX⁺でのみ視聴可能な「BEATCHILD1987 公認アプリ」を通じて、伝説のロックフェス「BEATCHILD」に関するコンテンツを提供致します。(コンテンツは随時拡充予定)

○主な機能、コンテンツ^{※4}

- ① 映画の予告編、アーティスト情報などの動画視聴機能
映画に関する、予告編、イベントなどの動画が閲覧可能です。(随時拡充予定)
- ② 当時参加された方などからのメッセージ、写真投稿機能
投稿メッセージや写真などを皆でシェアすることができます。また、当時の出演アーティストにメッセージや写真をお届けします。
- ③ 特別グッズプレゼントキャンペーン

「BEATCHILD1987 公認アプリ」をダウンロードされた方の中から抽選で、映画「ベイビー大丈夫かつ BEATCHILD1987」オリジナルグッズをプレゼント致します※5。

※4 ご利用に際しては、光 BOX+への「BEATCHILD1987 公認アプリ」(無料)のインストールが必要です。

※5 やむを得ない事情により、景品の内容、デザイン等が変更になる場合があります。



缶バッジ(5名様)



スポーツタオル(5名様)



オリジナルTシャツ(5名様)

イオンシネマ特別ご招待券(5組10名様)

3. 提供開始日

平成25年9月19日(木)

4. ご利用料金

無料

5. 今後の展開について

「BEATCHILD1987 公認アプリ」は、映画公開終了後も、多彩な切り口で「音楽」を楽しむことができるアプリケーションに進化させていく予定です。

また、本取組みをきっかけに、音楽をはじめとしたエンターテインメント分野において、今後もより多くのパートナー様とのアライアンスを通じて感動を生み出すことで、更なる地域社会の発展に貢献するとともに、新しい価値を創造していきます。

6. お客様からのお申し込み、お問い合わせ先

○光 BOX+に関するお問い合わせ

<電話によるお問い合わせ先>

・NTT西日本フレッツ光カスタマーセンタ

TEL:0120-202990

(受付時間:午前9時～午後5時 土曜・日曜・祝日・年末年始(12/29～1/3)を除く。)

<インターネットによるお申し込み先>

・情報機器オンラインショッピングサイト「West-V」

URL: <http://www.ntt-vshop.com/>

<本商品に関する概要紹介>

・詳細は、製品サイトをご覧ください。

URL: <http://www.ntt-west.co.jp/kiki/hikaribox/>

○映画「ベイビー大丈夫かっ BEATCHILD1987」「BEATCHILD1987 公認アプリ」「BEATCHILD プレゼン
ト」に関するお問い合わせ先

・「ベイビー大丈夫かっ BEATCHILD1987」事務局

TEL:03-6825-3700

(受付時間:午前 10 時～午後 6 時 土曜・日曜・祝日を除く)

※お問い合わせの際は、電話番号をお確かめのうえ、お間違いのないようお願いいたします。

【参考】「BEATCHILD1987 公認アプリ」について

本件に関する報道機関からのお問い合わせ先

NTT西日本 九州事業本部 営業部

北川・佐藤

TEL:092-707-4205

審査 13-1508-1

【参考】「BEATCHILD1987公認アプリ」について

Special Thanks!



「あの日、あの時の伝説」



光BOX+



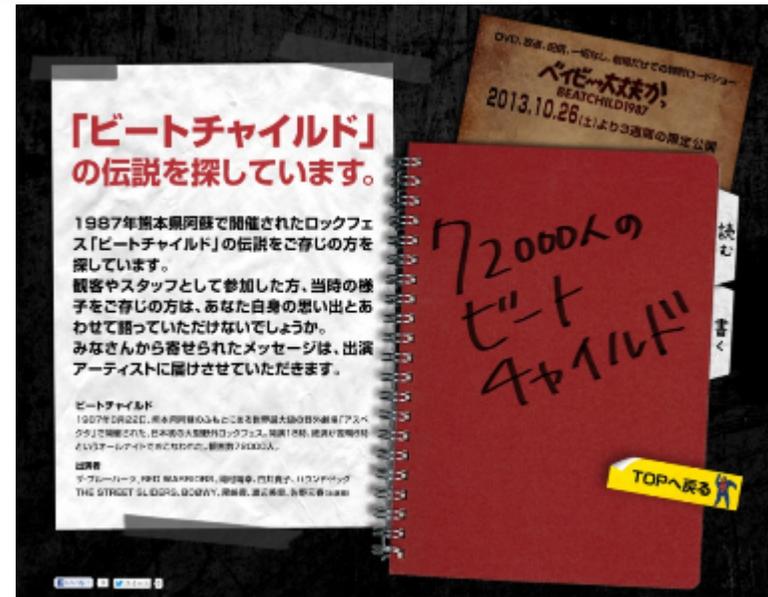
「オリジナルグッズプレゼント」

公認アプリをダウンロードされた方の中から抽選で、
「ベイビー大丈夫かっ BEATCHILD1987」
オリジナルグッズをプレゼント!

Tシャツ (S/M/L/XL) 5名様	スポーツタオル 5名様	缶バッジ (3個入り) 5名様	イオンシネマ 特別招待券* 5組10名様

*全国のイオンシネマ「ベイビー大丈夫かっ BEATCHILD1987」上映館にてお使い頂けます
※プレゼント詳細についてはアプリ内の確認ください

「作品概要」



戻る

26年前、九州阿蘇は、
たしかにロックの聖地となった。
FUJI ROCKフェスの、はるか10年前の出来事だった。

佐野元春、BO@WY、ハウンド・ドッグ、尾崎豊、ザ・ブルーハーツら、
当時の若者たちに絶大な影響を与えるロックミュージシャンたちが、
ひとつのステージに集結し、強烈なメッセージを残した。
豪華出演アーティストの累計アルバム販売枚数は4000万枚を超える。
「リンダリンダ」「村(フォルティシモ)」「DREAMIN'」「シェリー」
「SOMEDAY」など大ヒットソングの数々が阿蘇山にこだまする。

「まさにあれはウッドストックだった。
人間で埋め尽くされた高原は圧巻。」

1987年、夏の開演。
快晴の青空の下、並峙日本のロックシーンで最高峰のアーティストたちが、翌日から
始まる日本のロックの夜明けを予感しながら、熱いリハーサルを繰り返していた。
事務所やレーベルの垣根を超えてアーティストらが続々と集まる。
夕方、雲が姿を現すが、予感では、本書も同様。

入口には、すでに前日から客の姿が増え続け、3万人の予定だったチケット販売数は
すでに7万枚を超えていた。
8月22日当日になると、空港からのタクシー、福岡からのバス、地元の手やバイクが
狭い山道を埋め尽くした。
雨降ると同時に、なだらかな「大草原の歌宴」は10代から30代の若者たちで埋め尽く
される。そこに、突然の豪雨。空想は、一瞬にして涙水で濡れる。

ステージ上のアーティストたち、企画し運営していたスタッフたち、そして7万2千人
の観客たちにとっても、歴史的な12時間のオールナイト野外ロックフェスが、未曾
有の大事件の幕開けが、記録的豪雨で始まることは、予想していなかった。

光BOX+への「BEATCHILD1987公認アプリ」(無料)のインストールが必要です。

オリジナルグッズプレゼントは、アプリダウンロード後、入力フォームに必要事項を記載の上、キャンペーン登録が必要です。